

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生

科目名	KIDデザイン I B							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	水	講時	1・2	
担当教員①	田村 篤昌	実務経験	商空間・住空間のデザイン、家具什器デザイン、インテリアデザイン					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	企業研究・業界研究に基づいて、1年間の学びを編集し、進路決定準備ができる							
到達目標	就職・進学活動に向け、1年間の学びの成果を整理できる							
評価基準			評価対象 ※項目に○印					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
企業研究・業界研究に基づいて、情報を整理分析し、活用することができる							○	
社会で求められる人材像を理解し、デザイン基礎力（発想力・表現力）を向上できる			○					
社会人基礎力を身につけ、積極的な姿勢で授業参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス インターンシップ振り返り 就活・編入学スケジュール			⑨	※クリスマスPJ（梱包作業） 午前から午後に入替え／3.4限			
②	建築・インテリア業界企業研究-①			⑩	業界研究-⑥ 社会で求められる人材像を理解する			
③	建築・インテリア業界企業研究-②			⑪	春期インターンシップ準備-①			
④	業界研究-① 社会で求められる人材像を理解する			⑫	春期インターンシップ準備-②			
⑤	業界研究-② 社会で求められる人材像を理解する			⑬	K展／社会連携展PJ KID社会人基礎力-① プレゼンテーション演習			
⑥	業界研究-③ 社会で求められる人材像を理解する			⑭	K展／社会連携展PJ KID社会人基礎力-② プレゼンテーション演習			
⑦	業界研究-④ 社会で求められる人材像を理解する			⑮	K展／社会連携展PJ KID社会人基礎力-③ プレゼンテーション演習			
⑧	業界研究-⑤ 社会で求められる人材像を理解する			備考	担当科目試験ナシ			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー・計算機							
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②業界研究は、企業様の都合により日程を変更する場合があります。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生

科目名	建築計画（住宅・店舗デザイン）						
科目種別	選択	授業種別	講義	単位数	2	週コマ数	1
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	1
担当教員①	若松 堅太郎	実務経験	建築設計、商空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	建築計画の知識をテキストに沿って学ぶ						
到達目標	学んだ知識を活かし、建築計画の特徴を理解することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
建築計画で学習した内容を理解し、自分事に置き換え想像し、文章で説明できる					○		
筆記試験において、学習した内容を回答できる				○			
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス／建築計画の概要-① 建築計画を学ぶにあたって 建築計画の条件の把握		⑨	建築計画に必要な知識と方法-④ サステイナブル建築			
②	建築計画の概要-② 建築デザインの意義 構造計画・設備計画 これからの建築		⑩	住宅のデザイン-① 住宅設計の概要			
③	建築計画の背景-① 建築と風土 建築と都市		⑪	住宅のデザイン-② 各室の計画			
④	建築計画の背景-② 建築と文化		⑫	住宅のデザイン-③ 空間の演出			
⑤	建築計画の背景-③ 近代・現代建築の変遷		⑬	住宅のデザイン-④ 住宅の実例			
⑥	建築計画に必要な知識と方法-① 寸法の計画 規模の計画		⑭	建築計画レポート			
⑦	建築計画に必要な知識と方法-② 空間の計画 デザインの要素		⑮	筆記試験			
⑧	建築計画に必要な知識と方法-③ 空間構成の要素 環境の計画						
持ち物	【教科書】教科書/初めての学ぶ建築計画/学芸出版社【持ち物】PC・筆記用具						
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	建築法規（住宅・店舗デザイン）						
科目種別	選択	授業種別	講義	単位数	2	週コマ数	1
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	2
担当教員①	若松 堅太郎	実務経験	建築設計、商空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	建築法規の知識をテキストに沿って学ぶ						
到達目標	学んだ知識を活かし、基本的な建築基準法について理解することができる						
評価基準		評価対象 ※項目に○印					
		プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
建築法規で学習した内容を理解し、専門用語を使い根拠をもって、文章で説明できる						○	
筆記試験において、学習した内容を回答できる					○		
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス／建築基準法の基礎知識 はじめに 基礎定義 手続き 適用外建築物 敷地・面積・高さ		⑨	避難施設 避難経路 避難施設			
②	室内環境と安全-① 採光 換気		⑩	構造強度-① 構造計算			
③	室内環境と安全-② 構造 設備		⑪	構造強度-② 構造規定			
④	都市計画区域等による制限-① 都市計画区域等 道路 用途地域		⑫	その他の法律-① 建築士法 建設業法 消防法 都市計画法 品確方			
⑤	都市計画区域等による制限-② 面積 高さ 防災 準防火地域		⑬	その他の法律-② バリアフリー法 耐震改修			
⑥	都市計画区域等による制限-③ 法22条区域 その他		⑭	建築法規レポート			
⑦	防火制限と内装制限-① 防火設備と材料 構造基準の種類		⑮	筆記試験			
⑧	防火制限と内装制限-② 防火建築物 防火区域						
持ち物	【教科書】教科書/やさしい建築法規/学芸出版社 【持ち物】PC・筆記用具						
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	コーディネート演習 I (コーデ/インテリア雑貨)						
科目種別	選択	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	1・2
担当教員①	横江 喜美子	実務経験	インテリアコーディネート、空間演出デザイン、環境色彩計画				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	インテリアコーディネートに必要な専門知識と技術を身につける						
到達目標	住空間の生活スタイルに沿ってインテリアコーディネートを提案することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
目的や条件に応じて異なる視点のコーディネートを複数提案することができる		○					
場面に合った建材を選定し表現することができる		○					
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス コーディネートの基礎知識		⑨	専攻に特化したFW			
②	コーディネートの演習-①		⑩	住空間のコーディネート提案-③			
③	コーディネートの演習-②		⑪	コーディネートボードの制作-①			
④	インテリアエレメントの演習-①		⑫	コーディネートボードの制作-②			
⑤	インテリアエレメントの演習-②		⑬	コーディネートボードの制作-③			
⑥	住空間のコーディネート提案-①		⑭	コーディネートボードの制作-④			
⑦	住空間のコーディネート提案②		⑮	コーディネートボードの制作-⑤ プレゼンテーション			
⑧	FWの事前研究-①		備考	担当科目試験ナシ (15週で作品提出)			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー (スケッチブック)						
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生

科目名	住宅設計演習（住宅・店舗デザイン）						
科目種別	選択	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	3・4
担当教員①	若松 堅太郎	実務経験	建築設計、商空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	住宅設計に必要な設計手法を身につける						
到達目標	木造住宅の標準仕様を理解し、住宅を設計することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
設計製図の基本ルールを活用し、住宅設計に活用することができる		○					
住宅の設計図一式を作図できる		○					
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 住宅設計基礎-① 図面トレース/平面図		⑨	住宅設計演習-⑤ 作品提出・プレゼンテーション			
②	住宅設計基礎-② 図面トレース/断面図・立面図		⑩	サステナブル住宅の概要 事例研究と分析			
③	住宅設計基礎-③ 図面トレース/透視図		⑪	サステナブル住宅設計演習① 住宅のゾーニング 平面図のエスキス			
④	住宅設計の概要 事例研究と分析		⑫	サステナブル住宅設計演習② 平面図			
⑤	住宅設計演習-① 住宅のゾーニング + 平面図のエスキス		⑬	サステナブル住宅設計演習③ 立面図・断面図			
⑥	住宅設計演習-② 平面図		⑭	サステナブル住宅設計演習④ 図面一式			
⑦	住宅設計演習-③ 立面図・断面図		⑮	作品提出 プレゼンテーション			
⑧	住宅設計演習-④ 図面一式						
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）						
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	プロダクト演習Ⅰ（コーデ／家具雑貨）						
科目種別	選択	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	3・4
担当教員①	南山 喜揮	実務経験	建築設計、商空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	インテリア雑貨に必要な専門知識と技術を身につける						
到達目標	インテリア雑貨を提案し、実寸サイズで表現することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
基礎的な木工加工技術を習得することができる		○					
木材の特徴を活かしたプロダクトを表現することができる		○					
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス プロダクト演習の基礎知識		⑨	専攻に特化したFW			
②	木材加工技術の演習-①		⑩	木製ツールの提案			
③	木材加工技術の演習-②		⑪	木製ツールの制作-①			
④	木材加工技術の演習-③		⑫	木製ツールの制作-②			
⑤	木材加工技術の演習-④		⑬	木製ツールの制作-③			
⑥	木材加工技術の演習-⑤		⑭	木製ツールの制作-④			
⑦	木材加工技術の演習-⑥		⑮	木製ツールの制作⑤ プレゼンテーション			
⑧	FWの事前研究-①						
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・木材加工道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②木材加工を行うため、エプロン・汚れても良い服装・靴を用意すること。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	インテリアスタイルⅡ（住宅・店舗デザイン）						
科目種別	選択	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	3・4
担当教員①	関目 峻行	実務経験	コミュニティデザイン・ソーシャルデザイン・インテリアデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	クリスマスディスプレイやK展に必要な展示空間の企画制作力を身につける						
到達目標	公共空間において、お客様に伝わるディスプレイや展示の提案ができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
クライアントの要望に沿ったアイデアを創り出すための発想法を活用し提案できる		○					
情報を効率的な表現で視覚化でき、明確でわかりやすい説明ができる	○						
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス クリスマスPJ テーマ発表・過去事例研究		⑨	クリスマスPJ-⑨ 展示作品制作（チームワーク）-③			
②	クリスマスPJコンセプトワーク		⑩	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-①			
③	クリスマスPJスタディ模型		⑪	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-②			
④	クリスマスPJ 学内プレゼンテーション （企業プレゼン選抜メンバーの決定）		⑫	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-③			
⑤	クリスマスPJ 企業プレゼンテーション（連携企業評価）		⑬	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-④			
⑥	クリスマスPJ 実施作品決定 / チーム分け 材料研究		⑭	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-⑤			
⑦	クリスマスPJ 展示作品制作（チームワーク）-①		⑮	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-⑥ 合同プレゼン準備			
⑧	クリスマスPJ-⑧ 展示作品制作（チームワーク）-②		備考	【科目連携】 合同プレゼンテーション 1/23（木）1限～4限			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）・模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②アイデアクリスマスツリーの制作があるため、エプロン・汚れても良い服装・靴を用意すること。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	インテリアスタイルⅡ（コーデ／インテリア雑貨）						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	1・2
担当教員①	関目 峻行	実務経験	コミュニティデザイン・ソーシャルデザイン・インテリアデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	クリスマスディスプレイやK展に必要な展示空間の企画制作力を身につける						
到達目標	公共空間において、お客様に伝わるディスプレイや展示の提案ができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
クライアントの要望に沿ったアイデアを創り出すための発想法を活用し提案できる		○					
情報を効率的な表現で視覚化でき、明確でわかりやすい説明ができる	○						
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス クリスマスPJ-① テーマ発表・過去事例研究		⑨	クリスマスPJ-⑨ 展示作品制作（チームワーク）-③			
②	クリスマスPJ-② コンセプトワーク		⑩	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-①			
③	クリスマスPJ-③ スタディ模型		⑪	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-②			
④	クリスマスPJ-④ 学内プレゼンテーション （企業プレゼン選抜メンバーの決定）		⑫	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-③			
⑤	クリスマスPJ-⑤ 企業プレゼンテーション （連携企業評価）		⑬	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-④			
⑥	クリスマスPJ-⑥ 実施作品決定 / チーム分け 材料研究		⑭	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-⑤			
⑦	クリスマスPJ-⑦ 展示作品制作（チームワーク）-①		⑮	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-⑥ 合同プレゼン準備			
⑧	クリスマスPJ-⑧ 展示作品制作（チームワーク）-②		備考	【科目連携】 合同プレゼンテーション 1/23（木）1限～4限			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）・模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②アイデアクリスマスツリーの制作があるため、エプロン・汚れても良い服装・靴を用意すること。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	デザイン基礎Ⅱ（住宅・店舗デザイン）						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	3・4
担当教員①	引宇根 日文	実務経験	ディスプレイデザイン、ビジュアルデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	ビジュアル表現に必要なレイアウトデザインの手法を身につける						
到達目標	ビジュアル表現において、プレゼンテーションボードやポートフォリオを制作できる						
評価基準		評価対象 ※項目に○印					
		プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
クライアントの要望に沿ったアイデアを創り出すための発想法を活用し、複数提案できる			○				
情報を効率的な表現で視覚化でき、明確でわかりやすい説明ができる		○					
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	クリスマスPJ イオンモール京都五条 FW 企業紹介		⑨	クリスマスPJ-⑨ 展示作品制作（チームワーク）-③			
②	クリスマスPJ-② コンセプトワーク		⑩	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-①			
③	クリスマスPJ-③ スタディ模型		⑪	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-②			
④	クリスマスPJ-④ 学内プレゼンテーション （企業プレゼン選抜メンバーの決定）		⑫	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-③			
⑤	クリスマスPJ-⑤ 企業プレゼンテーション （連携企業評価）		⑬	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-④			
⑥	クリスマスPJ-⑥ 材料研究FW		⑭	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-⑤			
⑦	クリスマスPJ-⑦ 展示作品制作（チームワーク）-①		⑮	K展／社会連携展PJ 展示ツール制作-⑥ 合同プレゼン準備			
⑧	クリスマスPJ-⑧ 展示作品制作（チームワーク）-②		備考	【科目連携】 合同プレゼンテーション 1/23（木）1限～4限			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）・模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②アイデアクリスマスツリーの制作があるため、エプロン・汚れても良い服装・靴を用意すること。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生

科目名	デザイン基礎Ⅱ(コーデ/家具雑貨)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	1・2
担当教員①	引宇根 日文	実務経験	ディスプレイデザイン、ビジュアルデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	ビジュアル表現に必要なレイアウトデザインの手法を身につける						
到達目標	ビジュアル表現において、プレゼンテーションボードやポートフォリオを制作できる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
クライアントの要望に沿ったアイデアを創り出すための発想法を活用し、複数提案できる		○					
情報を効率的な表現で視覚化でき、明確でわかりやすい説明ができる	○						
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	クリスマスPJ イオンモール京都五条 FW 企業紹介		⑨	クリスマスPJ-⑨ 展示作品制作(チームワーク)-③			
②	クリスマスPJ-② コンセプトワーク		⑩	K展/社会連携展PJ 展示ツール制作-①			
③	クリスマスPJ-③ スタディ模型		⑪	K展/社会連携展PJ 展示ツール制作-②			
④	クリスマスPJ-④ 学内プレゼンテーション (企業プレゼン選抜メンバーの決定)		⑫	K展/社会連携展PJ 展示ツール制作-③			
⑤	クリスマスPJ-⑤ 企業プレゼンテーション (連携企業評価)		⑬	K展/社会連携展PJ 展示ツール制作-④			
⑥	クリスマスPJ-⑥ 材料研究FW		⑭	K展/社会連携展PJ 展示ツール制作-⑤			
⑦	クリスマスPJ-⑦ 展示作品制作(チームワーク)-①		⑮	K展/社会連携展PJ 展示ツール制作-⑥ 合同プレゼン準備			
⑧	クリスマスPJ-⑧ 展示作品制作(チームワーク)-②		備考	【科目連携】 合同プレゼンテーション 1/23(木)1限~4限			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック)・模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②アイデアクリスマスツリーの制作があるため、エプロン・汚れても良い服装・靴を用意すること。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	デザイン史（住宅・店舗デザイン）						
科目種別	選択	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	水	講時	3
担当教員①	浅野 元樹	実務経験	建築設計、空間デザイン、ステージデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	デザイン史の知識をテキストに沿って学ぶ						
到達目標	学んだ知識を活かし、デザインにおける歴史変遷の流れを読み解き理解することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
デザイン史で学習した内容を理解し、専門用語を使い根拠をもって、文章で説明できる					○		
筆記試験において、学習した内容を回答できる				○			
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス／西洋建築史-① オリエント、エジプト、ギリシア、ローマ		⑨	近代建築史-① ※午後から午前に入替え／1限目 アーツ・アンド・クラフツ、 アール・ヌーヴォー、ゼツェッション			
②	西洋建築史-② ビザンツ、ロマネスク、ゴシック		⑩	近代建築史-② ロシア構成主義、アール・デコ・ドイツ工作連盟			
③	西洋建築史-③ ルネサンス、バロック		⑪	近代建築史-③ 三大巨匠			
④	西洋建築史-④ 新古典主義、歴史主義		⑫	近代建築史-④ 伝統技術の西洋化、耐震理論と新構法			
⑤	日本建築史-① 縄文・弥生・古墳時代、奈良・平安期		⑬	近代建築史-⑤ 戦後の建築潮流、日本のモダニズム、ポストモダン			
⑥	日本建築史-② 大仏様、禅宗様、新和様、北山文化・東山文化		⑭	デザイン史レポート			
⑦	日本建築史-③ 城郭、書院造、茶室		⑮	筆記試験			
⑧	日本建築史-④ 数寄屋、近世						
持ち物	【教科書】カラー版図説 建築の歴史／学芸出版社 【持ち物】PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー						
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生

科目名	建築一般構造（住宅・店舗デザイン）							
科目種別	選択必修	授業種別	講義	単位数	2	週コマ数	1	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	水	講時	4	
担当教員①	浅野 元樹	実務経験	建築設計、空間デザイン、ステージデザイン					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	建築一般構造の知識をテキストに沿って学ぶ							
到達目標	学んだ知識を活かし、建築物の基本的な構造や特性を理解することができる							
評価基準			評価対象 ※項目に○印					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
建築一般構造で学習した内容を理解し、専門用語を使い根拠をもって、文章で説明できる							○	
筆記試験において、学習した内容を回答できる						○		
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 建物にはたらく力と構造計画-① 建物にはたらく力			⑨	鉄筋コンクリート造-② 鉄筋コンクリート構造（1） ※午後から午前に入替え/2限目			
②	建物にはたらく力と構造計画-② 地震に対する対策 建物全体の構造計画			⑩	鉄筋コンクリート造-② 鉄筋コンクリート構造（2）壁式鉄筋コンクリート造			
③	木構造-① 木材、木構造の基礎知識			⑪	その他の構造 基礎・地盤			
④	木構造-② 在来工法（1）			⑫	下地と仕上げ-① 防水・各部の下地と仕上げ			
⑤	木構造-③ 在来工法（2） 枠組壁工法			⑬	下地と仕上げ-② 開口部・階段・和室			
⑥	鉄骨造-① 鋼材・鉄骨造の基礎知識			⑭	建築一般構造レポート			
⑦	鉄骨造-② 鉄骨構造			⑮	筆記試験			
⑧	鉄筋コンクリート造-① コンクリートと鉄筋 鉄筋コンクリート造の基礎知識							
持ち物	【教科書】 図説 やさしい建築一般構造／学芸出版社 【持ち物】 PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー							
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	設計演習 I B (デザイン)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1・2
担当教員①	谷口 弘和	実務経験	建築設計、商空間・住空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	住宅設計や店舗設計に必要な図面と模型の制作力を身につける						
到達目標	空間の機能と性能を理解し、優れた住宅や店舗の設計図と模型を制作することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
思考のプロセスをわかりやすくビジュアル表現を行い、図面と模型を制作できる		○					
企画や製作の意図を、根拠をもって他者に説明することができる	○						
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス前期成果物振り返り		⑨	K展／社会連携展PJ 図面・模型製作-④			
②	設計演習B 店舗併用住宅（店舗設計）	模型製作-⑤	⑩	K展／社会連携展PJ 図面・模型製作-⑤			
③	設計演習B 店舗併用住宅（店舗設計）	模型製作-⑥	⑪	K展／社会連携展PJ 図面・模型製作-⑥			
④	設計演習B 店舗併用住宅（店舗設計）	模型製作-⑦	⑫	K展／社会連携展PJ 図面・模型製作-⑦			
⑤	設計演習B 10/24(木) 1限～4限 合同プレゼンテーション		⑬	K展／社会連携展PJ 図面・模型製作-⑧			
⑥	K展／社会連携展PJ 図面・模型製作-①		⑭	K展／社会連携展PJ 図面・模型製作-⑨			
⑦	K展／社会連携展PJ 図面・模型製作-②		⑮	【科目連携】合同プレゼンテーション 1/23（木）1限～4限			
⑧	K展／社会連携展PJ 図面・模型製作-③						
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）・模型道具一式						
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	設計演習 I B(コーデ/家具雑貨)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木	講時	3・4
担当教員①	谷口 弘和	実務経験	建築設計、商空間・住空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	住宅設計や店舗設計に必要な図面と模型の制作力を身につける						
到達目標	空間の機能と性能を理解し、優れた住宅や店舗の設計図と模型を制作することができる						
評価基準		評価対象 ※項目に○印					
		プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
思考のプロセスをわかりやすくビジュアル表現を行い、図面と模型を制作できる			○				
企画や製作の意図を、根拠をもって他者に説明することができる		○					
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス前期成果物振り返り		⑨	※クリスマスPJ(搬入作業) 12/5・12/12に振替			
②	設計演習B 店舗併用住宅(店舗設計)模型製作-⑤		⑩	K展/社会連携展PJ 図面・模型製作-⑤+④ ※5限目実施(11/28分1コマ)			
③	設計演習B 店舗併用住宅(店舗設計)模型製作-⑥		⑪	K展/社会連携展PJ 図面・模型製作-⑥+④ ※5限目実施(11/28分1コマ)			
④	設計演習B 店舗併用住宅(店舗設計)模型製作-⑦		⑫	K展/社会連携展PJ 図面・模型製作-⑦			
⑤	設計演習B 10/24(木)1限~4限 合同プレゼンテーション		⑬	K展/社会連携展PJ 図面・模型製作-⑧			
⑥	K展/社会連携展PJ 図面・模型製作-①		⑭	K展/社会連携展PJ 図面・模型製作-⑨			
⑦	K展/社会連携展PJ 図面・模型製作-②		⑮	【科目連携】合同プレゼンテーション 1/23(木)1限~4限			
⑧	K展/社会連携展PJ 図面・模型製作-③						
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック)・模型道具一式						
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	プレゼン表現基礎Ⅱ（住宅・店舗デザイン）						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木	講時	3・4
担当教員①	正田 久恵	実務経験	建築パース・フォトショップレタッチ・3DCG				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	住宅設計や店舗設計に必要な3DCGパースの描き方を身につける						
到達目標	空間の機能と性能を理解し、優れた住宅や店舗の3DCGを制作することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
思考のプロセスをわかりやすくビジュアル表現を行い、3DCGを制作できる		○					
企画や製作の意図を、根拠をもって他者に説明することができる	○						
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス前期成果物振り返り		⑨	※クリスマスPJ（搬入作業） 12/5・12/12に振替			
②	設計演習B 店舗併用住宅（店舗設計） 3Dモデリング制作-⑤		⑩	K展／社会連携展PJ 3Dモデリング-⑤+④ ※5限目実施（11/28分1コマ）			
③	設計演習B 店舗併用住宅（店舗設計） 3Dモデリング制作-⑥		⑪	K展／社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-⑥+④ ※5限目実施（11/28分1コマ）			
④	設計演習B 店舗併用住宅（店舗設計） 3Dモデリング制作-⑦		⑫	K展／社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-②			
⑤	設計演習B 10/24(木) 1限～4限 合同プレゼンテーション		⑬	K展／社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-③			
⑥	K展／社会連携展PJ 3Dモデリング-①		⑭	K展／社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-④			
⑦	K展／社会連携展PJ 3Dモデリング-②		⑮	【科目連携】合同プレゼンテーション 1/23（木）1限～4限			
⑧	K展／社会連携展PJ 3Dモデリング-③						
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）						
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生

科目名	プレゼン表現基礎Ⅱ(コーデ/家具雑貨)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1・2
担当教員①	正田 久恵	実務経験	建築パース・フォトショップレタッチ・3DCG				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	住宅設計や店舗設計に必要な3DCGパースの描き方を身につける						
到達目標	空間の機能と性能を理解し、優れた住宅や店舗の3DCGを制作することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
思考のプロセスをわかりやすくビジュアル表現を行い、3DCGを制作できる		○					
企画や製作の意図を、根拠をもって他者に説明することができる	○						
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 前期成果物振り返り		⑨	K展/社会連携展PJ 3Dモデリング-④			
②	設計演習B 店舗併用住宅(店舗設計) 3Dモデリング制作-⑤		⑩	K展/社会連携展PJ 3Dモデリング-⑤			
③	設計演習B 店舗併用住宅(店舗設計) 3Dモデリング制作-⑥		⑪	K展/社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-①			
④	設計演習B 店舗併用住宅(店舗設計) 3Dモデリング制作-⑦		⑫	K展/社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-②			
⑤	設計演習B 10/24(木)1限~4限 合同プレゼンテーション		⑬	K展/社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-③			
⑥	K展/社会連携展PJ 3Dモデリング-①		⑭	K展/社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-④			
⑦	K展/社会連携展PJ 3Dモデリング-②		⑮	【科目連携】合同プレゼンテーション 1/23(木)1限~4限			
⑧	K展/社会連携展PJ 3Dモデリング-③						
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック)						
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	社会連携プロジェクトⅠ（住宅・店舗デザイン）						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	金	講時	1・2
担当教員①	谷口 弘和	実務経験	建築設計、商空間・住空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業と協働しながらデザインで課題解決を図る能力を身につける						
到達目標	協働ワークにおいてリーダーシップを取り、チームに貢献することができる						
評価基準			評価対象 ※項目に○印				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
目的や条件に応じて異なる視点のアイデアを複数提案することができる				○			
複数の多様なアイデアを組み合わせ、根拠をもって他者に説明することができる			○				
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 前年度の振り返り 企業連携授業の目的と成果の概要		⑨	K展／社会連携展PJ 基本設計-② ※10週日月曜日授業と入替え			
②	K展／社会連携展PJ 企画立案・コンセプト-①		⑩	K展／社会連携展PJ 基本設計-③			
③	テーマに合わせたFW・企業紹介（仮）		⑪	K展／社会連携展PJ 基本設計-④			
④	K展／社会連携展PJ 企画立案・コンセプト-②		⑫	K展／社会連携展PJ 詳細設計-①			
⑤	K展／社会連携展PJ 企画立案・コンセプト-③		⑬	K展／社会連携展PJ 詳細設計-②			
⑥	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-①		⑭	K展／社会連携展PJ 詳細設計-③			
⑦	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-②		⑮	K展／社会連携展PJ 詳細設計-④			
⑧	K展／社会連携展PJ 基本設計-①		試験	企業評価最終プレゼンテーション K展連携企業様評価			
持ち物	持ち物：PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展（社会連携展）」総括授業としての企画（企画書・プレゼン資料）を担当する授業です。 ③企業紹介・FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生

科目名	社会連携プロジェクトⅠ（コーデ）						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	金	講時	1・2
担当教員①	関目 峻行	実務経験	コミュニティデザイン・ソーシャルデザイン・インテリアデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業と協働しながらデザインで課題解決を図る能力を身につける						
到達目標	協働ワークにおいてリーダーシップを取り、チームに貢献することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
目的や条件に応じて異なる視点のアイデアを複数提案することができる		○					
複数の多様なアイデアを組み合わせ、根拠をもって他者に説明することができる	○						
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 前年度の振り返り 企業連携授業の目的と成果の概要		⑨	K展／社会連携展PJ 基本設計-② ※10週目月曜日授業と入替え			
②	K展／社会連携展PJ 企画立案・コンセプト-①		⑩	K展／社会連携展PJ 基本設計-③			
③	テーマに合わせたFW・企業紹介（仮）		⑪	K展／社会連携展PJ 基本設計-④			
④	K展／社会連携展PJ 企画立案・コンセプト-②		⑫	K展／社会連携展PJ 詳細設計-①			
⑤	K展／社会連携展PJ 企画立案・コンセプト-③		⑬	K展／社会連携展PJ 詳細設計-②			
⑥	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-①		⑭	K展／社会連携展PJ 詳細設計-③			
⑦	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-②		⑮	K展／社会連携展PJ 詳細設計-④			
⑧	K展／社会連携展PJ 基本設計-①		試験	企業評価最終プレゼンテーション K展連携企業様評価			
持ち物	持ち物：PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展（社会連携展）」総括授業としての企画（企画書・プレゼン資料）を担当する授業です。 ③企業紹介・FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	社会連携プロジェクトI (家具雑貨)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	金	講時	1・2
担当教員①	奥村 賢人	実務経験	建築設計、リノベーションデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業と協働しながらデザインで課題解決を図る能力を身につける						
到達目標	協働ワークにおいてリーダーシップを取り、チームに貢献することができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
目的や条件に応じて異なる視点のアイデアを複数提案することができる		○					
複数の多様なアイデアを組み合わせ、根拠をもって他者に説明することができる	○						
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 前年度の振り返り 企業連携授業の目的と成果の概要		⑨	K展／社会連携展PJ 基本設計-② ※10週日月曜日授業と入替え			
②	K展／社会連携展PJ 企画立案・コンセプト-①		⑩	K展／社会連携展PJ 基本設計-③			
③	テーマに合わせたFW・企業紹介 (仮)		⑪	K展／社会連携展PJ 基本設計-④			
④	K展／社会連携展PJ 企画立案・コンセプト-②		⑫	K展／社会連携展PJ 詳細設計-①			
⑤	K展／社会連携展PJ 企画立案・コンセプト-③		⑬	K展／社会連携展PJ 詳細設計-②			
⑥	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-①		⑭	K展／社会連携展PJ 詳細設計-③			
⑦	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-②		⑮	K展／社会連携展PJ 詳細設計-④			
⑧	K展／社会連携展PJ 基本設計-①		試験	企業評価最終プレゼンテーション K展連携企業様評価			
持ち物	持ち物：PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー (スケッチブック)						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展 (社会連携展)」総括授業としての企画 (企画書・プレゼン資料) を担当する授業です。 ③企業紹介・FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科インテリアデザインコース1年生							
科目名	キャリアデザインⅡ						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	集中
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	集中	講時	集中
担当教員①	田村 篤昌	実務経験	商空間・住空間のデザイン、家具什器デザイン、インテリアデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動に必要な知識、スキルの復習、習得 ・具体的な企業エントリーの実施、準備 						
到達目標	就職活動に必要な知識、スキルを再確認し、期間中に5社のエントリー実施ができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
授業期間中に5社にエントリーできる (最終3月末15社エントリー)					○		
書類送付に必要な履歴書の基本形を完成できる		○					
自身のキャリア形成のために積極的に授業内のワークに取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	3/3 3講時 キャリアプログラム コースガイダンス、進路希望アンケート		⑨	3/5 3講時 キャリアプログラム 学内企業説明会			
②	3/3 4講時 キャリアプログラム 進路希望アンケート、進路活動記録記載		⑩	3/5 4講時 キャリアプログラム 学内企業説明会			
③	3/4 1講時 キャリアプログラム 求人検索①(学内企業説明会申し込み)		⑪	3/6 1講時 キャリアプログラム 学内企業説明会振り返り			
④	3/4 2講時 キャリアプログラム 求人検索②		⑫	3/6 2講時 キャリアプログラム 応募書類作成①			
⑤	3/4 3講時 キャリアプログラム 学内企業説明会準備①		⑬	3/6 3講時 キャリアプログラム 応募書類作成②			
⑥	3/4 4講時 キャリアプログラム 学内企業説明会準備②		⑭	3/24 3講時 キャリアプログラム エントリーサポート			
⑦	3/5 1講時 キャリアプログラム 学内企業説明会・直前準備		⑮	3/24 4講時 キャリアプログラム エントリーサポート			
⑧	3/5 2講時 キャリアプログラム 学内企業説明会						
持ち物							
履修上の注意	キャリアプログラム期間後に各コースで進路個人面談を実施します。						